

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996(88)6500



パットとブック 算数で脳トレ!
加賀城 匡貴 著

身近なものをテーマにした問題で、友達と一緒に楽しむことができる、新感覚の脳トレ本です。4教科あります。



くまのやまねこ
湯本 香樹実 著

ひとつの命の終わりは、大きな悲しみを生みます。大切な人との別れは、誰にとっても悲しいもの。でも、その悲しみを乗り越えることによって、楽しかった思い出にひたれるのだと思います。誰もが経験する「大切な人との別れ」をテーマにした絵本です。

町立鷹巣図書館 / 電話 0996(86)1111

長島文芸

明神俳句会

寒風や拍子木に切るこつぱいも 二階堂妙子
洗い置く根物業も年用意 迫口 君代
寒椿篤姫凛と紅を引く 筑前 初市
歩くこと覚えし孫やクリスマス 山崎加代子
冬満月足取り軽く万歩計 大堂 早苗
竹林に籠りて咲きし寒椿 関 佳代美

長島短歌会

咲き満ちる山茶花に来て花散らす番の目白の囀り 浜田美代子
を聞く 浜畑 松枝
秋更けし宿の足湯に娘と並ぶ霧島山麓湯の香流れ 林 ヒロ
御仏の絆もとめて行く我に富士の霊峰機窓より見 本田 幸子
る 岸近き巾着船の漁火に部屋の明るし眩きまでに 町田キクエ
西日射す部屋に貼りたる世界地図夕映えのなかひ と時眺む 松元 睦子
夫の忌に切りて供へん水仙の白き蕾が膨らみてを 木枯しに銀杏の裸木震えぬて残り葉一枚我が肩に 吉田 映子
散る 岬山めぐる辺りに白波が砕け散るとき寒風しみる 岩下 ち江
堤防の灯に映りつつ帰り来るフェリーしらず島 岩下 房代
の港に 法要に集ひし同胞みな老ひて身の痛み告げ終日終 榎平 頼子
はる

分婉の間近き若牛床替ゆる我に纏はり頻りに背を 米尾 和子
舐む 庭隅にひと際高く虫鳴きぬ暦は大雪寒強き宵 中山タマエ

創生短歌会

落したる玉子が床に崩れけりやつと自由を得たる 竹之内重信
如くに 来て今日は椎茸の駒共に打つ娘夫婦とその父母と 宮元 司
帰らむとするを待たせて大根と新米少しさげて出 石原百合子
で来ぬ 鶏小屋の餌取りおりし寒すずめ巧みに金網くぐり 野村 益信
て逃る 間違えし分だけ廻り道となり廻り道にも草の花咲 大塚 洋子
く 「良い所にお住まいですね」街人の来たりて言え 高橋 正信
り口の先にて 寒に入り玉と巻きたる白菜の根元ザクツと鎌の刃 村上 義彦
が斬る

一般作品

俳句 「城ヶ島」 川添 行秋
白秋の碑は帆の形冬鷗 笹元 政美
天草や天空海濶初鴉 桐野 眞実
寒の鱒割くや俎はみ出す尾
短歌 あと五年生きませうよと言ひ乍ら妻沸かし飲む中 鶯出 成人
將湯 軽鴨は川西に燃ゆる夕焼けを天使の如くさかのぼり行く 中仮屋辰子